

森の新聞

日本野鳥の会広島県支部



2012. 11・12

No. **183**

http://homepage3.nifty.com/wbsj_hiroshima/index.html



■今号表紙は、「オオタカ若鳥」撮影雑感をP14に掲載

11月

- 3 (祝) 東広島探鳥会 (東広島市)
- 10 (土) 連絡会 (18:30~)
- 11 (日) 八幡川探鳥会 (広島市)
- 23 (祝) 服部大池探鳥会 (福山市)

12月

- 1 (土) 連絡会 (18:30~)
- 9 (日) 松永湾探鳥会 (福山市)
- 16 (日) 三篠川探鳥会 (広島市)
- 22~ 山陰バス探鳥会
- 24 (祝) 八幡川探鳥会
- ” 事務所大掃除 (14:00~)

中四国ブロックの野鳥の会支部の方々とは1年に1度の交流を深めるブロック交流会が、愛媛県支部主催で開催されました。佐多岬を渡って渡っていくハチクマの観察会が組み込まれた交流会に広島県支部から7名が参加しました。以下はその報告です。

中四国ブロック会参加報告

報告者：日比野

日時 9月22日(土)午後～27日(日)午前
場所 ハーバープラザホテル(愛媛県八幡浜市)
参加者 財団本部から3名と中四国9支部56名が参加



22日(土)の日程

- ・山本貴仁愛媛県支部代表の歓迎挨拶
- ・財団本部佐藤理事長(島根県支部副支部長)挨拶
- ・各支部から近況報告
- ・講演「風力発電の最近の動向と野鳥への影響」
浦本部自然保護室員
- ・財団役員職員と支部代表者による支部代表者会議
- ・懇親会

27日(日) ・佐多岬半島 権現山で「ハチクマの渡り」探鳥会

ブロック交流会で得た主な情報(本部・支部に関係する内容を中心に順不同で列記)

本部：

- ・2016年に創立80年を迎えるので支部功労者の表彰等行事を予定
- ・公益財団法人となって1.5年が経過し保護、普及を中心にした会活動の効果が上がった
ただ研究では研究報「ストリックス」が復刊したが、「ツバメ調査」のような会の組織
を生かした研究テーマに限定される状況である
- ・法人会員を獲得した支部へ見返りとして1口10万円の中から支部へ3万円バックする
- ・探鳥会保険について
賠償責任保険の高額化対策が必要で従来の探鳥会保険だけではまかない切れないケースあり
財団の保険に加え「全国社会福祉協議会ボランティア保険」等に加入し十分なリスク対策を
講じてほしい。別途財団本部から情報提供する
- ・鳥類目録7版が出版された。財団本部でも販売する。アビに始まりカラスに終わる第6版に
比べ、第7版ではキジから始まりホオジロで終わる新分類体系となり、種数も542種から
633種に増え、探鳥会チェックリストも切替が必要となる

主な近況報告

岡山：ブッポウソウ繁殖に写真家の影響あり、

大規模メガソーラー計画によるチュウヒへの影響が懸念される

山口：風力発電の設置基数多く、洋上発電計画もある

徳島：リュウキュウサンショウクイ県内で繁殖した

愛媛：ウチヤマセンニュウの瀬戸内海無人島で繁殖確認した

3 - 40 代が主体の支部であるので精力的に県内調査が実施出来ている

広島：H26 年 1 月 13 日支部総会に安西理事を招聘し探鳥会指導者向け講演会計画中他

ブロック交流会のお薦め

伊方町の権現山展望台の「タカ渡り探鳥会」で観察したタカ類はハチクマが主体で、サシバ、オオタカ、ハイタカなどを観察した。ハイタカは東へ逆行するものもあった。朝は雨あがりで雲があり視界があまり効かなかったせいもあって観察した数は多くなかった。しかし、東側から真直ぐに飛来してくるのが観察でき、



圧倒的な姿をはっきり捉えられる場所の権現山は観察に適した絶好のポイントであった。

ハチクマは五島列島から黄海を超えるコースをとるため、中国山地沿いに渡っていくのが主流コースとして知られている。四国佐多岬半島を経由し九州に渡っても、サシバのように南下し南西諸島を経由し越冬地へ渡るのではなく、そのまま西の五島列島へ向かう。

佐多岬半島

広島県・岡山県は、外洋に面しておらず温暖で年中強風が吹きつけるような環境が少ないため、風力発電の風車を見ることは無い。しかし、日本で最長の 60km もある半島の佐多岬半島には、数多くの風車が林立している。海風が 1 年を通して強く吹き、人口が比較的少なく風車が発する低周波の影響が少ないこと等、風車を設置するのに好都合な場所であることが理解できた。

最西端にある佐多岬灯台から海峡を隔てて九州が近くに見渡せました。



来年の中四国ブロック会

H25 年 5 月に岡山県支部担当で開催されます。

岡山県で指折りの森林浴スポット西粟倉村「若杉天然林」面積約 83ha、標高 1,200m、氷ノ山後山那岐山国定公園の特別保護 地区です。案内があったらぜひ参加したくなる素晴らしい場所のようです。

♪♪ 山陰バス探鳥会 ♪♪

～～マガンやヒシクイ, コハクチョウなど大型の水鳥たちが大山や中海や宍道湖をバックに群れ飛ぶ姿, 葦原を飛ぶタカ類, 湖・河口に集まる大群のカモ達!! 素晴らしい鳥景色が色々楽しめる冬の山陰に行きませんか?～～

- 日程： 平成 24 年 12 月 22 日 (土) ～23 日 (日)
- 募集人員： 21 名
- 料金： 約 17,000 円～20,000 円(人数により変動)

*1 日目・2 日目の昼食代は含まれていません。

*金額確定後, 参加者にメールで連絡します。

■スケジュール

1 日目: 12 月 22 日 (土)

07:45 横川駅北口集合・出発

現地到着後, 昼食(お弁当持参), 探鳥-米子水鳥公園, 白鳥ロード, 飯梨川河口等(コハクチョウ, カモ, タカ類等)(場所は変更する可能性有り)

17:15 宿泊場所「日吉津温泉うなばら荘」へ移動(1泊2食付)

*温泉もあります! 宿の前には, 日本海が広がっています!

2 日目: 12 月 23 日 (日)

06:45 起床・準備(6:30 から温泉入浴可)

07:15 朝食

08:00 宿泊場所を出発

中海でカモ類, 斐伊川河口でコハクチョウ
カモ, タカ類等を観察

14:00 頃まで探鳥

17:30 頃 横川駅着・解散



■主催者からのお願い

・雨天の場合も決行します。

・参加者は「野鳥の会会員及びその家族, 知人等」に限定します。

会員で無い方が参加する場合は, 家族・知人である会員が必ず同行してください。

- 申込み後は、キャンセル不可です。(=参加費を全額ご負担ください)
一人あたりの料金が確定した後、キャンセルしたことにより発生した料金を、他の参加者で分担することはしません。
- 集合時間を厳守してください。
遅刻された場合、お待ちしません。この場合も、参加費の全額負担をお願いします。

■持ち物 等

- 「参加費」(当日、受付時に集金します。)
- 「緊急連絡先」(当日受付時に預かります。緊急連絡先等を書いたものを封筒に入れ、封をして持参してください。何かあった時のみ開封します)
- 「かばん」・「双眼鏡」・「(あれば)望遠鏡」・「洗面用具」
- 「1日目・2日目の昼食(途中で購入可)」・「(あれば)名札」
*タオル / バスタオル / 浴衣は、宿にあります。



■申込方法

以下の項目について記載の上、担当者宛てメール、または支部事務所宛て葉書で申し込みをお願いします。

☞ 問合せ・申し込みメール送付先:

□記載項目→ 1.氏名 2. 性別 3.連絡先(できればメールアドレス(携帯メールでも可), メールが不可の場合は、住所及び電話番号) 4.「お願い」への同意

■締切 2012年11月16日(金)*ただし、定員(21名)になり次第締切(先着順)
*15名以上で決行します。

秋のシギ・チドリ渡り調査 結果報告(速報)

担当: 日比野

報告があった記録をそのまま記載しています。そのため全てが公式記録となるものではありません。

集中調査日: 2012年9月8日(土)~17(月・祝)の記録

調査地NO	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合 計	8	
調査地	御 手 洗 川	可 愛 川	岡 の 下 川	八 幡 川	太 田 放 水 路	七 広 西 大 川	八 西 八 本 条 松 寺 家 原	沼 田 休 耕 田 中 流	沼 田 川 河 口		松 永 湾	八 西 八 本 条 松 寺 家 原
市	廿 日 市	廿 日 市	広 島	広 島	広 島	呉	東 広 島	三 原	三 原		福 山	東 広 島
種類 調査日	9/17	9/17	9/17	9/8	9/16	9/11	9/16	9/16	9/16	9/10	8/8-10/2	
タマシギ							7			7	12	
コチドリ		6		4						11	10	
イカルチドリ											3	
シロチドリ				4						42	46	
メダイチドリ										2	2	
ムナグロ				3			2			1	2	
ダイセン										8	8	
ケリ							29	29		13	71	
トウネン				20		3					23	
ハマシギ										5	5	
オハシギ				1							1	
アカアシシギ										1	1	
アオアシシギ				1						11	12	
クサシギ							6	2		1	9	
タカブシギ				2						1	3	
キアシシギ	8		2	1	1	1			1	7	21	
イソシギ	4	2	2	2	1	8			2	19	40	
ソリハシギ	10					2				44	56	
オグロシギ				1							1	
オオソリハシギ										1	1	
チュウシャクシギ										1	1	
タシギ				1			51			4	56	
チュウジシギ											1	
オオジシギ											2	
計	22	8	4	40	2	14	95	31	3	172	385	
種数	3	2	2	11	2	4	5	2	2	17	20	
報告者	住田		探鳥会参加者※		中崎/ 奥迫/ 広瀬	森山	木本	内海		渡辺	木本	

調査に参加いただいた方々ありがとうございました。
上記以外のデータを手元にお持ちの方は事務所または担当までお寄せください。
まとめて年報で報告します。

※ 石川、鶴、山脇、岡田、山本、山本、池田
波田野、柿沢、斉藤、岡本、吉岡、奥
大西、星島、久藤、西沖、日比野

<続報>広島県福山市の干潟で観察された 「標識付きのソリハシシギ」の再飛来 (野鳥情報より)

本紙 181 号で、東北沖大地震の被災地で標識されたソリハシシギが、平成 24 年 5 月 10 日に福山市において観察・撮影されたことをお伝えしましたが、その続報が野鳥情報としてもたらされましたので報告します。

本年 9 月 4 日、細谷 〇〇 夫妻が、松永湾でフラッグ付きのソリハシシギ 1 羽を観察・撮影しました。この個体は、脚に装着されたフラッグに「k 9」と刻印されていることが確認できたことから、2010 年 10 月 28 日、宮城県亘理町の「鳥の海」で標識放鳥された 3 歳の成鳥と判明しました。

この個体は、本年 5 月 10 日に同所で観察（渡辺 〇〇）されており、繁殖地への往路と復路で同じ場所を通ることが明らかにされた貴重な観察例です。

森の新聞 181 号、4 ページに掲載された「標識付きのソリハシシギ」と同一個体です。山階鳥類研究所の保全研究室へも報告済みで、既にデータベース化されました。

報告者 渡辺 〇〇



2012年9月4日 福山市 撮影者 細谷 〇〇

■「フラッグ」や「カラーリング」の付いたシギ・チドリ類を観察された方は、山階鳥類研究所へ連絡してください。<連絡事項の詳細は、HP 参照>

☞お困りの場合は支部（光本）までお問い合わせください。

「野の鳥は野に」

鳥獣保護員レポート第二弾 冷や汗ものの密猟現場遭遇記

ある年の初夏、人里離れた山間部の渓流沿いを、オオルリやサンコウチョウの囀りを聞きながら歩いていると、1台の自動車(無人)が渓流沿いの空き地に駐車しており、その近くから、オオルリの囀りが大音量で繰り返し流されていました。

間もなくして、その音源が判明しました。渓流沿いの樹に取り付けられたカセットレコーダーからでした。そばには、オオルリの雄が入った鳥籠が吊るされており、すぐ近くには、鳥モチが巻かれた棒が巧妙にセッティングされていました。明らかにオオルリ目的の密猟現場です。



すぐ近くの枝には、テープとオトリで誘因されたオオルリの雄が飛来しており、今にも鳥モチにかけられそうな危険な状態でした。そこで、同伴者に、鳥モチにかけられそうなオオルリの追い払い役を頼み、私は、近くにある不審車の番号をメモした後、密猟者探しにかけられました。しかし、密猟者は気配を察して付近に隠れているらしく、なかなか姿は見えません。私は思いきって密猟現場から警察に110番通報しました。

通報を受けた警察官は、現場の位置の詳細を訪ねますが、人里離れた山間部の位置を分かりやすく説明するのは非常に難しいものです。その時、警察官から「近くに電柱はないですか？ 必ず電柱番号があるはずで、それには地名も記載されているはずで、確認して下さい。」とのアドバイスがあったので、付近の電柱番号等を確認して再度110番しました。

警察官は、これで貴方がいる場所は分かります。パトカーを現地に急行させていますので、暫く待って下さいとの指示がありました。しかし、現場は集落から遠く離れた山間の渓流です。パトカーが到着するには少々時間がかかります。110番はしたものの、もしかして密猟者は複数かも知れないと不安がよぎります。

その時、付近の茂みから姿を現した初老の男性1人が、無言で密猟道具を持ち去ろうとしました。それを制止し、警察官を呼んでいるのでそのままにしておくようにと説得しましたが、相手は聞き入れようとはしません。

そこで、広島県の鳥獣保護員であることを告げると、一瞬、男は驚いていましたが、密猟道具を持ち去ろうと必死です。

近づくパトカーのサイレンの音、逃げようとする密猟者。何とか密猟者を警察官に引き渡しましたが、少々無謀だったかなと反省したり、あれで良かったのだと言い聞かせたり、現場の判断は中々難しいものです。

渡辺



図書館だより

【寄贈本】

「日本鳥類目録(改訂第7版) 日本鳥学会100周年記念 2012年9月」

日本鳥学会 編集・発行・寄贈 A4判 460頁

最近の遺伝子解析を元にした分子生物学の分類体系が諸外国で採用され、最新の分類体系に合わせて第7版では、従来のアビに始まりカラスに終わる第6版(2000年)になじんでいた者にとって、とても奇異に感じるキジから始まりホオジロで終わる分類体系となっています。第6版では542種、外来種26種であったものが、第7版では633種、外来種43種と増えています。是非、野鳥図書館で第55頁94番の広島で確認されたマダラシロハラミズナギドリや、第287頁からメソソムシクイがコムシクイ、イジマムシクイ、メソソムシクイの3種に分かれて記載されているのを確認してみてください。XV頁の謝辞の項の分布協力者の中に支部の見知った名前を発見してみてください。これから探鳥会リストや鳥合わせの際、徐々に第7版のリスト順となり、やがて馴染んでくると思います。(この項 日比野氏)

「岡山県の外来生物」 倉敷市立自然史博物館編集・発行・寄贈 A4判83頁

外来生物とは、意図的、非意図的にかかわらず、人為的に本来の分布域外に移動された生き物と定義。岡山県では912種(動物257種 植物655種)、うち鳥類6種(コジュケイ・ソウシチョウ・ハッカチョウ・カワラバト・セキセイインコ・ワカケホンセイインコ)前半の3種については、1種ずつ写真入りで解説。

「比婆科学243 2012年8月」 比婆科学教育振興会編集・発行・寄贈 A4判 42頁

鳥類関係では <短報>三次市でのツバメドリ・ヒクイの観察—高木正道。<論文抄録>庄原でのカワビタキの観察記録、国内3例目になる2011.2.27~28の記録—渡辺健三。

【購入本】

「世界鳥類大図鑑」 ハートライフ・インターナショナル総監修 山岸哲日本語版総監修

ネコ・パブリッシング発行 31×21cm 512頁

1200種以上が網羅され鳥類図鑑の決定版。鳥類の情報はオーデュボン協会との共同編集により、最新の分類・分布による。

「雑木林の博物誌①—冬の鳥たち」 大屋厚夫・文・写真 出版芸術社発行

30×21cm 198頁 島根県出身・岡山市在住。17歳で日本鳥学会に入会。恐羅漢や十方山などの中国山地の自然に親しみ、クロジやコホウアカの初撮影に成功。蝶学会会長の著者が、40年ぶりにカメラを向けたのが新見や岡山市北部の雑木林に生息する個性豊かな{愛すべき住人}の冬鳥たち。極寒の中で躍動する鳥たちが周りの自然に溶け込む素晴らしい写真です。

★ 支部役員・ヘルパー、募集中！

来年度の事業計画を立案する時期になりましたが、現在支部においては支部事業を実施するための人員が圧倒的に不足しています。「出来ることから」、「出来る事だけ」で結構です。是非会員の皆さまの力をお貸しください。

■凡例■

- ・保護活動担当～自然保護に関わる支部事業の企画運営
- ・会員管理 ～支部会員の名簿、入退会管理
- ・事務所管理 ～事務所当番の割当、物品や文書管理、清掃など
- ・会報編集 ～執筆者から寄せられた原稿を雛型に沿って修正 など
- ・ミニバードソン担当 ～ミニバードソンの企画運営 等々

★ JAF 自然観察会、ボランティア募集！

JAF 広島支部と WBSJ 広島県支部の共催で「自然体験イベント」を開催します
JAF の会員誌で広報され、JAF 会員のバードウォッチング初心者が参加される
予定です。案内役ボランティア役として会員の皆さまのご協力をお願いします。

■名称 JAF 自然体験イベント 「ゆっくり のんびり、庭園の野鳥散歩」

■日時 平成 24 年 12 月 15 日(土曜日) 9:00～11:30

■場所 縮景園(広島市中区)

■その他 ・全体の進行・案内は光本が担当しますので、初心者への観察補助を
お願いできれば幸いです。(協力可能な方は、光本まで)
・当日飛び入りも歓迎します。最近ここでの探鳥会を開催してないので、
案内をしながら自分達もしっかり楽しんじゃいましょう !!

★平成 25 年度 総会 & 安西英明氏 講演会



既に前号でお伝えしました通り、平成 25 年度の支部
総会を 1 月 13 日(日)に三篠公民館で開催し、講演会
の講師として日本野鳥の会理事で、主席研究員である
安西英明氏(写真)をお招きします。

※[NHK ラジオ 日曜あさいちばん](#)

『季節のいのち』毎日曜日 5:33 頃 出演中

今回の講演は座学ではなく近くのフィールドに出かけ、実地で
自然案内の極意を伝授していただく予定です。会員限定の講
演会ですから、ふるってご参加ください。

(翌日の八幡川探鳥会にも参加していただける予定です)

探鳥会のご案内

- ◇探鳥会には、会員・非会員の別なく参加いただけます。
- ◇参加の事前申し込みは不要です。案内に記載された「集合場所」にお集まりください。
- ◇雨天の場合は中止です。◇参加費は200円です。(中学生以下、無料)
- ◇小学生以下の参加は、保護者同伴でお願いします。
- ◇自然観察では「やさしいきもち」を励行し、自然へのローインパクトを心がけましょう。

◆記載内容

- ①集合時間
- ②集合場所
- ③解散予定
- ④コース内容
- ⑤観察可能種
- ⑥その他
- ⑦担当者 (TEL)

11月・12月のフィールドも大賑わい!

□じっくり観察できるカモ達が、日に日に美しくなっています!

□今年は絶対冬の小鳥が大豊作! 去年の分まで観察つくしましょう!

□枯野を舞う凛々しい猛禽の姿に一目ぼれ! 等々

初心者入門には絶好の季節。野鳥観察を楽しみましょう!

● ゆったりと田園の野鳥観察を

No. 1838 東広島探鳥会 11 / 3 (土祝)

心地よい秋風を受け、東広島の田園地帯をのんびり歩く探鳥会です。

①9:40 ②JR八本松駅南口 ③14:00 ④大沢田池(車移動)～田園地帯(徒歩) ⑤カモ類・ミヤマガラスなど田園の野鳥、猛禽類⑥弁当・飲料持参

● JR利用の方は

(上り) 広島 9:01 → 9:30 八本松
(下り) 福山 7:57 → 9:26 八本松

●農地・宅地が観察コースです。観察マナーに十分注意して行動しましょう。

⑦山室

● カモ類も勢ぞろい!

No. 1839 八幡川探鳥会 11 / 11 (日)

佐伯区の河口に、北の国から渡りを終えたカモ類が大集結しています。地味なエクリプスから美しい繁殖羽に変わりつつあるカモ類と、カモメ・サギなど水辺の野鳥達をじっくり観察しましょう。

①9:30 ②水鳥の浜公園東端ベンチ
③12:00④堤防沿い・埋立地、約3kmを歩いて探鳥。⑤沢山のカモ類、カモメ類、サギ類、猛禽類など ⑥飲料持参、雨天決行

⑦日比野

● オシドリと山の鳥に会いに

No. 1840 服部大池探鳥会 1 1 / 2 3 (金祝)

オシドリやヨシガモ等、美しいカモ類が集まる福山市駅屋町・服部大池と、紅葉の蛇円山(山麓・山頂)を探鳥します。アオジやアトリ・ルリビタキなど、山の小鳥たちも探してみましよう。

- ①9:00 ②服部大池駐車場 ③12:00
- ④池周辺の野鳥を観察した後に車で移動 ⑤マガモ・オシドリ・アオジ・アトリ・ルリビタキ等
- ⑥コースは状況に応じて変わります。
- ⑦三好

● 河口の冬鳥ウォッチング

No. 1841 松永湾探鳥会 1 2 / 9 (日)

松永湾・藤井川・本郷川河口に広がる水面に、冬の水鳥達を探しましよ。初心者の方、大歓迎です。双眼鏡の貸出しも準備しています。

⑥今回から集合場所から変わります。JR松永駅を利用の場合、担当者に連絡して下さい。送迎します。

- ①9:00 ②「ゆめタウン松永」から南へ約750m突き当り。松永浄化センター南側。③12:00 ④集合場所で干潟を観察した後、車で藤井川河口に移動し徒歩で観察。⑤カモメ類・サギ類・カモ類など
- ⑦渡辺

● 冬の川辺のハイキング！

No. 1842 三篠川探鳥会 1 2 / 1 6 (日)

上深川から中深川まで、河川中流域の川辺を歩くハイキング探鳥会です。この時期の開催は初めて？どんな鳥達を観察できるのでしょうか？

- ①8:40 ②JR 上深川駅 ③11:30
- ④中深川まで川辺を徒歩 ⑤カワセミ・ヤマセミ・カイツブリ・カルガモ等
- ⑥広島駅発 7:53→上深川駅 8:31 着をご利用ください。
- ⑦高橋

No. 1843 山陰バス探鳥会 1 2 / 2 2 ~ 2 3

P3~P4 の案内をご参照ください

■事前申し込みが必要です

● 河口の冬鳥ウォッチング パート2

No. 1844 八幡川探鳥会 1 2 / 2 4 (祝月)

平成24年最後の探鳥会も八幡川です。河口干潟や埋立地内を観察した後、持ち寄ったご馳走を囲みながら、屋外での忘年「茶話会」を開催します。今年出合った野鳥たちの話など、1年を振り返る楽しいひとときを過ごしましょう。

■内容は、No1839 と同様です。
●飲み物・食べ物の差し入れ、大歓迎！

- ⑦日比野

野鳥情報

受付期間:	I, II	2012/7/29 ~ 2012/10/6
	III	2012/8/5 ~ 2012/10/13
報告者数:	4名	種数: 7種 件数: 7件

※番外 0件を除く。

【広島・呉】 I: 0件 , II: 0件 , III: 3件

キアシシギ 1 6/12 石川真智子 佐伯区 越夏1羽 左脚の指の付け根が、膨らんでいる

《以降の経過》報告は8/6付
 6/19,7/2 1羽で干潟で餌取り、橋をくぐって飛翔。
 7/7 満潮のため川に浮かんでいる発砲スチロール上
 7/9 左脚の付け根の膨らみ ますます大きくなる
 7/23 声がしたので見ると、2羽に。1羽はこれまでの脚の付け根異常な個体。
 渡り途中のキアシシギが、一緒にいてくれるよう
 7/31 1+3羽 発砲スチロール上に
 8/4 1+5羽 人工のイカダ上に。1羽の脚の付け根の膨らみは大きく、痛々しい。



キアシシギ(8/4)→

ヤマガラ 1 8/17 酒井 まだ暖かく目にも光があったので、落鳥直後と思われた

ノビタキ ♂1 10/8 酒井 頭黒みがまだ十分取れていない個体。草の刈られた土手と中洲の草むらを往来。河原では人間の活動が活発(散歩、休息、遊び等)で落ち着かず動く。

【福山・尾三】 I: 0件 , II: 0件 , III: 3件

コルリ ♂1 8/25 渡辺 渡り途中の個体。薄暗い溪谷の林道沿いで採餌。観察者の接近に気づき、近くのケヤキの枝にとまる。美しい成鳥雄。

ソリハシシギ 1 9/4 細谷 (報告: 渡辺) (別紙報告)

エソビタキ 55 10/3 渡辺 市街地に近い公園緑地で、渡りのエソビタキ55羽十を確認。多くは3~7羽の小群。

【東広島・竹原】 I: 0件 , II: 0件 , III: 0件

【芸北】 I: 1件 , II: 0件 , III: 0件

ブッポウソウ 1 7/11 長尾 7年前から来ていたが、ブッポウソウとわかったのは2年くらい前。地元住民も知らなかった。

【備北】 I: 0件 , II: 0件 , III: 0件

- ◆ここに掲載されたものは野鳥情報カードからの抜粋です。無断転載等は固くお断りいたします。
- ◆掲載されたもの全てが必ずしもそのまま公式記録になるわけではありません。ご了承ください。
- ◆野鳥情報カードI・IIは事務所へ郵送、野鳥情報カードIIIはBCL06644@nifty.comへメール添付してお送りください。
- ◆新市町村名が分からない場合は、旧名称で記載してください。

連絡会報告

報告者:日比野

9月連絡会

日時 9月1日(土) 18:30~19:30

出席 福本、光本、倉岡、中崎

欠席連絡(井町、日比野)

1. 「サントリー愛鳥基金」申請(福本)
「タカ丸くん配付事業」担当の■■■さんと確認し補助金申請を進める。
2. 支部資料の保管について(光本)
支部資料(会報・年報等印刷物とデータ)を確実に保存するため、図書館部に担当をお願いし安定的な保存・保管を行いたい。→ 図書館部、了解
3. JAFからの依頼事項(光本)
JAF 日本自動車連盟広島県支部から12月15日に広島市縮景園で自然観察会を行う。担当は光本が務める。
今後同様の依頼があった際にも、社会貢献ならびに広報活動の一環として出来るだけ受諾する方向を確認。
4. その他(話題)
 - ・年報の発行について
昨年度の発行が出来ず、合併号でと考えていた今年度も今年中の発行が難しい状況にある。2009,2011,2012をまとめて発行することを検討。内容には、出来るだけ素データを掲載するよう配慮。
 - ・次回以降連絡会予定議題
予算消化状況 次年度予算請求
担当者、新規役員の発掘

10月連絡会

日時 10月6日(土) 18:35~19:30

出席 光本、倉岡、中崎、高橋、日比野

欠席連絡(福本、井町)

1. 森の新聞、編集案(光本)
 - ・バス探鳥会の募集案内~高橋
 - ・ブロック会参加報告~日比野
 - ・探鳥会報告~倉岡
 - ・探鳥会案内他 11,12,1月の日程調整
2. 山陰バス探鳥会(高橋)
 - ・森の新聞に募集案内をする。
3. JAF 野鳥観察 IN 縮景園(光本)
日本自動車連盟主催自然体験イベント
12月15日(日) 9:00から11:40
JAF 会員 30~40名想定
支部会員にボランティアを依頼する。
4. 来年度総会関連(光本)
 - ・日程
1月5日(土) 午後会計監査、18:30 連絡会
1月13日(日) 総会 三篠公民館にて
本部安西理事による「探鳥会リーダー」
講演と実習(野鳥の会会員向け)
翌14日(祝・月) 八幡川探鳥会
5. 中四国ブロック会参加報告(日比野)
 - ・森の新聞に詳細を報告する
 - ・来年は5月岡山県「若杉天然林」で開催

■表紙写真「オオタカ若鳥」 撮影雑感 ■

某所。コガモの群れが一斉に飛び立ったので、もしやと思い、その場所に行き見ると、川岸でオオタカ若鳥がコガモの雄を捕えていました。その後、食事にかかりましたが、満ち潮となって獲物が水没した時の光景が表紙写真です。このシーンを撮影した直後、オオタカは近くのアシの茂みに中に獲物を掴んで引きずり込みました。

石橋さん 高夫さん

※182号掲載の「新しい仲間」に、お名前の間違いがありました。
大変失礼しました。紙面にてお詫びし訂正させていただきます。(光本)

- ★新聞が届かない場合は、早めにご連絡下さい。
- ★住所変更は支部・本部両方にご連絡下さい。(支部ですませたい方は「本部へ連絡を」と注記を)
- ★継続会費納入が4か月滞ると、会報の発送が止まります。

GATHERING CALL ～ 編集後記

- 数え切れないくらい多くのカモがやってくる季節となりました。(日比野)
- 2012年 寄贈本 23冊 購入本 10冊 50支部からの支部報(名前だけですが)を紹介でき深く感謝いたしております。(図書館部)
- 今年はよく落鳥に遭う。「下を向いて歩いてはいけなく、前向きに」という戒めかも。(酒井)
- え? もう今年も終わり? 何だかわからないうちに終わろうとしている2012年。調べてみたら、たった4回しか探鳥会に参加してないぞ。。。涙 (光本)

▽▽ 事務所と野鳥図書館 ▽▽

開館時間 土曜・日曜
14時～18時

- *右記の担当は替わることがあります。また、当番の急な事情で開館できないこともありますので、できれば電話でお確かめ下さい。
- *電話での直接対応は開館時間内しかできません。留守電・FAXはありますのでご利用下さい。

*次回「森の新聞」の作業予定は

12月9日(日) 原稿締切日

12月29日(土) 発送作業

担当: 光本 090-4694-8632

事務所当番

(11月)

3(土) 休館日	4(日) 休館日
10(土) 休館日	11(日) 日比野
17(土) 図書館部	18(日) 才峠
24(土) 休館日	25(日) 休館日

(12月)

1(土) 休館日	2(日) 才峠
8(土) 倉岡	9(日) 休館日
15(土) 高橋	16(日) 図書館部
22(土) 休館日	23(日) 日比野
29(土) 光本	

日本野鳥の会広島県支部 & 野鳥図書館

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目9-3 小田ビル 1F

TEL/FAX 082-233-7304

http://homepage3.nifty.com/wbsj_hiroshima/index.html